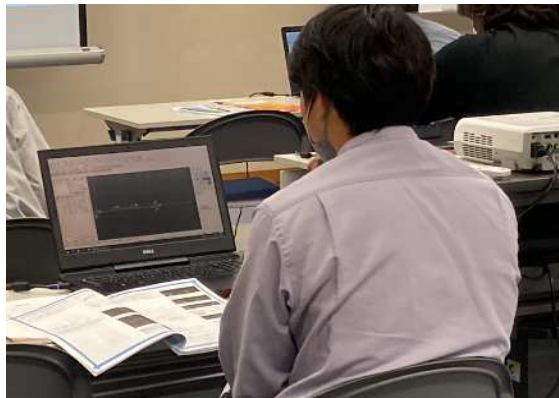


■ パソコンを用いて、ICT施工に必要となる3次元設計データを作成する操作実習を行いました。



2次元設計データから3次元設計データの図面作成方法、実用的な3次元データを作成するポイント等を習得しました。

(使用ソフト「EX-TREND武蔵」他)

- 1 日時 令和5年6月30日（金）10：00～16：00
- 2 場所 飛騨・世界生活文化センター 食遊館 2階 会議室1
（高山市千島町900-1）
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員 （3次元データ作成初心者）
- 4 参加者 8社 9名
- 5 内容

時間	研修内容	講師
9:30～10:00	（受付）	
10:00～10:20	・3次元設計を取り巻く環境	福井コンピュータ株式会社 提携講師 岩崎 敏夫 氏 （他 アシスタント1名）
10:20～12:00	・3次元起工測量データ処理 ・2次元設計データから3次元設計データの図面作成	
12:00～13:00	（昼休憩）	
13:00～16:00	・2次元設計データから3次元設計データの図面作成 ・3次元データによる出来形管理 ・実用的な3次元データを作成するポイント ・建設CADの便利な使い方	
16:00	閉講（アンケート記入後）	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター（（公財）岐阜県建設研究センター内）
- 7 CPDS 5ユニット（認定講習）

8 研修状況



講師
福井コンピュータ株式会社 岩崎 敏夫 氏



・ 3次元設計を取り巻く環境
3次元設計を活用したICT施工の現状について学習しました。



・ 3次元起工測量データ処理
3次元点群データ処理のポイントや規定について学びました。



・ 3次元設計データの図面作成
2次元図面データから3次元設計データを作成する手法を、実際にPCを操作しながら学びました。

9 受講者の感想

- ・ 今まで知らなかった機能を知ることができて良かった。
- ・ 一つ一つ丁寧に説明していただけたので分かりやすかった。

以上